

あたらしい こくいと ヨルダンの きせき

1 か

ヨシュア 3:4 あなたがたと箱との間には、約二千キュビトの距離をおかなければならない。それに近づいてはならない。それは、あなたがたの行くべき道を知るためである。あなたがたは、今までこの道を通ったことがないからだ。

1. 一度も行ったことのない未来の道はどのように行けばよいのでしょうか
 - 1) みことば(契約の箱)についていかなければなりません。(ヨシュア3:3)
 - 2) 行くべき道を知らせてくださるので、聖霊の導きを受けなければなりません。(ヨシュア3:4)
 - 3) 自分の身をきよめなければなりません。(ヨシュア3:5)
2. ヨルダンを渡らなければならない理由はなんでしょう(ヨシュア3:7)
3. ヨルダンを渡った後に必ずすべきことがあります (ヨシュア4:1~6)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):

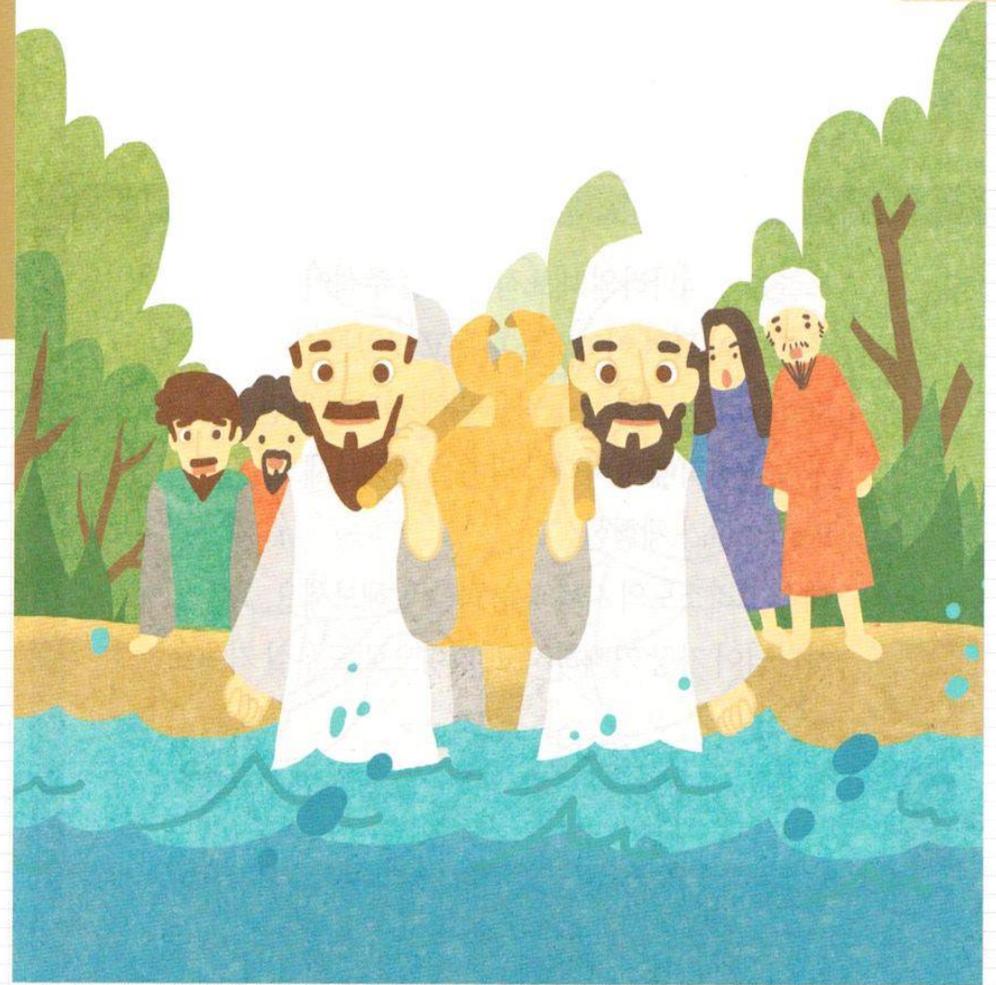
よかったです

いちども いったことが ない
みらいの みちを
どのように いくべきでしょうか

1. たのしい ことに ついていく
2. すきな ことを しながら いく
3. かみさまの みことばに
ついて いくべき
4. したいと おもう とおりに していく

よかったです

★ヨルダンかわを わたらなければ ならない りゆうは
なんですか。 パパとママ、せんせいと はなしあってみましょう



けいやくのはこと エリコ

2 か

ヨシュア 6:10 ヨシュアは民に命じて言った。「私がときの声をあげよと言って、あなたがたに叫ばせる日まで、あなたがたは叫んではいけない。あなたがたの声を聞かせてはいけない。また口からことばを出してはいけない。」

1. 契約の箱についていくべき理由があります

- 1) 神様のみことばについていかなければならないためです
(十戒を書いた2枚の石の板—出20:1~17)
- 2) 神様の導きと守りが必要であるためです
(マナが入ったつぼ—出16:16~20)
- 3) 神様の力を信じなければならぬためです
(芽を出したアロンの杖—民17:1~13)

2. エリコを毎日回るように命じられた理由があります(ヨシュア6:10)

3. エリコを崩す力です(ヨシュア6:1~2)

タイトル:

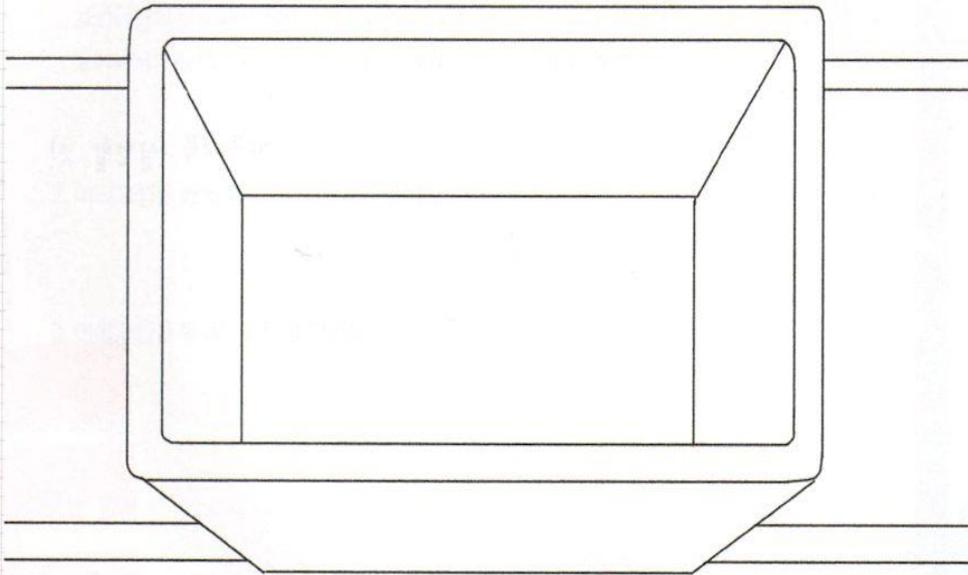
せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):

よくできました

けいやくの はこの なかに
はいていた ものを
えで かいてみましょう



よくできました

けいやくの はこに
したがって いった りゆうは
为什么呢

1. パパが いきなさいと いったから
2. かみのこどもは かみさまの みちびきと
ほごを うけなければ ならないから
3. かみさまの ちからを しんじなかつた
から

くうぜんぜつこの こたえの しゅやく

3 か

ヨシュア 10:10~14 主が彼らをイスラエルの前でかき乱したので、イスラエルはギブオンで彼らを激しく打ち殺し、ベテ・ホロンの上り坂を遡って彼らを追い、アゼカとマケダまで行って彼らを打った。(10) 主が人の声を聞き入れたこのような日は、先にもあとにもなかった。主がイスラエルのために戦ったからである。(14)

1. かみさま とお ひ つき きせき み 神様はヨシュアを通して日と月がとどまる奇跡を見せられました
(ヨシュア10:12)

2. かれ くうぜんぜつこ こた あた 彼に空前絶後の答えを与えられました

1) て わた ヨシュアの手^てにすべてを渡しました。(ヨシュア10:8)

2) かみさま たす せんそう か 神様の助け^{たす}によって戦争で勝つことができました。(ヨシュア10:11)

3) かみさま ひ つき おこ 神様のみこころ^{かみさま}のとおり、日と月がとどまる奇跡^{おこ}を行なわれました。
(ヨシュア10:12)

3. かみさま たみ でんどうしゃ かなら う こた 神様の民とまことの伝道者が必ず受ける答えがあります。(ヨシュア10:14)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):

よくできました

★ヨルダンをわたったリゆうは、
なんでしたか。
いろをぬりながら、
パパ、ママ、せんせいと
はなしをしてみましょ



よくできました

★ヨシュアが かみさまに いのって
たいようと つきを とめました。
したの えに たいようと つきを
かきましょ



もっとも たいへんな ところを えらんだ カレブ

4 か

ヨシュア 14:15 ヘブロン^なの名は、以前はキルヤテ・アルバであった。アルバという
のは、アナク人^{じん}の中^{なか}の最も偉大^{いだい}な人物^{じんぶつ}であった。そして、その地^ちに戦争^{せんそう}はやんだ。

1. カレブは大変^{たいへん}なことが生じると先頭^{せんとう}に立つ人物^{じんぶつ}でした

- 1) ヨシュアのことばをモーセのことばのように従^{したが}いました。(ヨシュア1:16~18)
- 2) イスラエルの民^{たみ}の不平^{ふへい}の前^{まえ}でも神様^{かみさま}のみこころを伝えました。(民14:1~10)
- 3) だれも行きたがらないアナク山地^いを信仰^{さんち}によって征服^{しんこう}しました。
(ヨシュア14:6~15)

2. 彼^{かれ}が大変^{たいへん}なところを選^{せんたく}じた理由^{りゆう}がありました

- 1) アナク山地^{さんち}を見て不信仰^{ふしんこう}の話^{はなし}をした偵察^{ていさつ}した人々^{ひとびと}の報告^{ほうこく}のために、全イスラエ
ルの民^{たみ}は神様^{かみさま}を恨むようになり、その結果^{けっか}、40年間^{ねんかん}荒野^{あらの}の道^{みち}を行くようになりま
した。(民14:1~3)
- 2) カレブはその中^{なか}でヘブロンを相統地^{そうぞくち}にできるように求めました。(ヨシュア14:6)
- 3) それは自分^{じぶん}の人生^{じんせい}を細^{こま}かく導^{かみさま}かれた神様^{しん}を信じるとい証^{しやうこ}拠^こでした。
(ヨシュア14:10)

3. カレブのように隠^{かく}された指導者^{しどうしゃ}に与^{あた}えられた神様^{かみさま}の祝福^{しゆくふく}があります。 (ヨシュア14:13~15)

- ヘブロンを相統地^{そうぞくち}として受^うけました。そして彼^{かれ}を過^{とお}して全土^{ぜんど}の戦争^{せんそう}が終^おわ
りました。

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい(じっせんする こと):

よくできました

★カレブは どんな ひとでしたか
かれぶが いった ことばを かんがえて
ふきだしの なかに かいてみましょう



よくできました

★えをみて レムナントは ともだちに どんな ことを いて
あげたら よいのか はなしあって みましょう

わ～ん
かみさまは ぼくの
おいのりを
きいて くださらないよ～

